

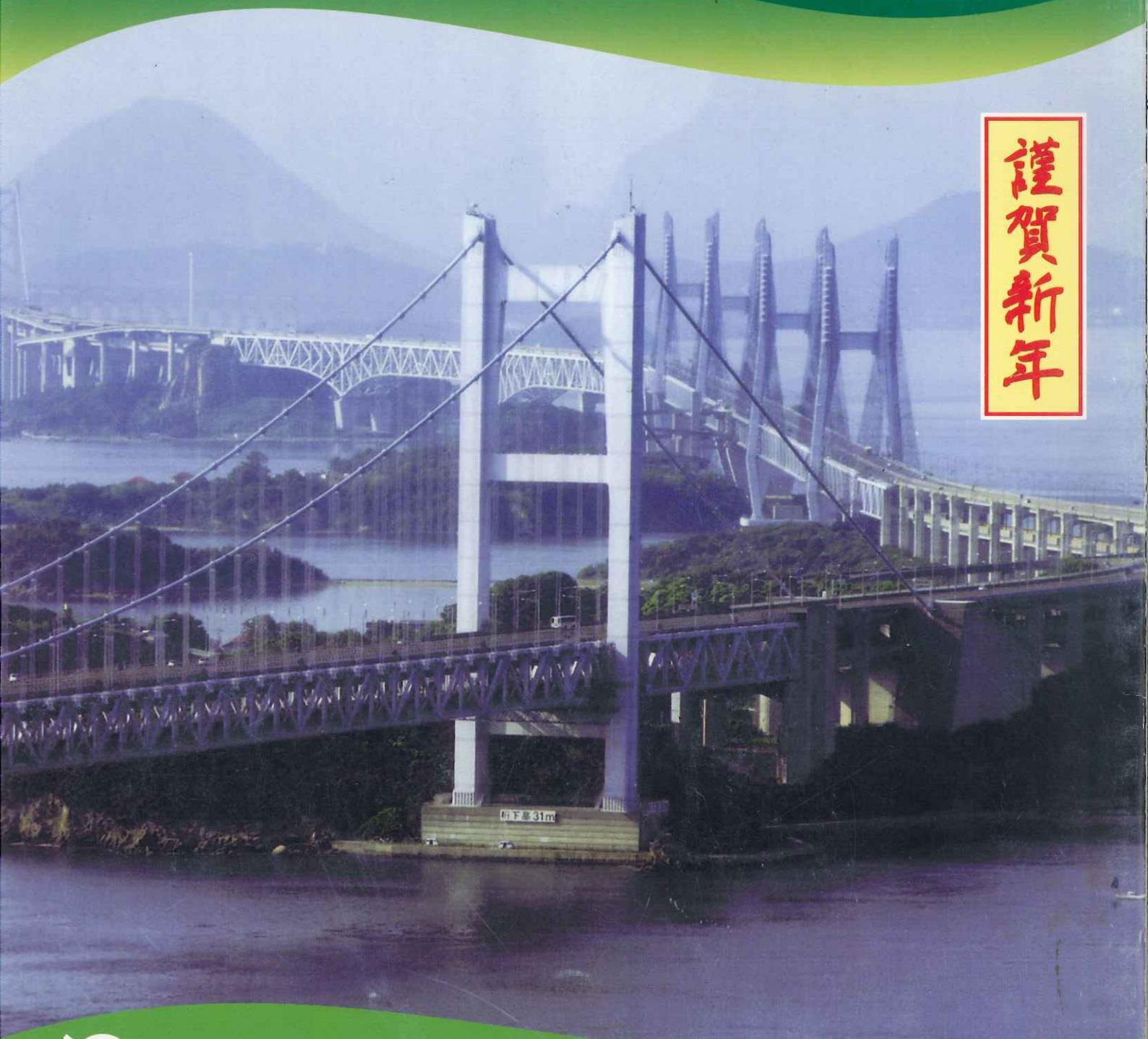
水だより

高松

第21号

発行2010年1月

謹賀新年



高松市上下水道工事業協同組合

〒760-0018 香川県高松市天神前5番30号
TEL 087-831-5633(代) FAX 087-861-9921

年頭所感

高松市上下水道工事業協同組合 理事長 中川 悟

平成22年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶びを申し上げます。

最近の我が国経済は、日銀の12月短観発表によると景気は持ち直されておりますが自律性に乏しく、先行きも雇用情勢の一層の悪化や海外景気の下振れ懸念や、急激な円高による金融資本市場の変動の影響など、景気を下押しする気配になると報じられておりますとおり、景気の一段の悪化やデフレスパイ럴が現実のものになつてゐる実態が浮き彫りとなり、消費の低迷が企業の業績不振に拍車をかけ、依然として厳しい状況下にあります。

特に建設業におきましては、原材料価格の高騰による収益や採算の悪化、世界経済の減速による受注の急減、販売不振、資金繰り悪化などの「自助努力」による限界を超えた極めて厳しい状況が続いております。

我々設備業界にとりましても、本年も非常に厳しい環境は余儀なくされるものと思われます。

このような業界を取り巻く社会経済情勢下ではあります
が、行政のご尽力により高松市民42万人、17万世帯に対し、生
活環境の改善と公共用水域の水質保全を目的とした下水道
管の埋設工事に関し、普及率は平成20年度末57.7%、全国平
均の72.7%には及びませんが、毎年1%程度の伸びが示し
ますとおり、積極的に進めて頂いておりますことは、誠に有
難いことございます。

私も所詮浅学非才の身でございますが、昭和29年設立から半世紀余りの56年の歴史を刻む高松市上下水道工事業協同組合の発展のため、粉骨碎身努力してまいり、7番目のタスキを預かっている理事長として職務を全うさせて頂く所存であります。各位のなお一層のご支援ご協力を願い申し上げる次第でございます。

終わりにあたり、平成22年が幸せ多い良い年でありますと
共に、理事役員はじめ皆様方の益々のご健勝とご繁栄をご祈
念申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

一方で、我々には住みよいまちづくりを実現する上で、施
工業者の立場から水道局と組合が一体となりライフライン
を守り、将来にわたって安全で美味しい水道水を供給できる
よう水道局と協力していきたい。



平成22年 年頭の挨拶

水道事業管理者 稲垣 基通

新年明けましておめでとうございます。

平成22年の年頭に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

日ごろ、高松市上下水道工事業協同組合の中川理事長を始め、役員、そして組合員の皆様には、市民生活や社会経済活動に欠くことのできないライフラインである水道の普及推進と維持管理に日夜御尽力いただいておりますこと、心から敬意を表しますとともに、深く感謝を申しあげます。

さて、昨年の米国のサブプライムローン問題に端を発する世界的な金融危機の後、景気は、一時期持ち直しの動きが見られたものの、回復のテンポは遅く、厳しい経済状況が続く中、昨年末、四国地区では過去最大の負債総額を抱え、香川県を代表する大手建設業者が、会社更生手続の開始申立を行つたところであり、県内企業にも多大な影響があつたことと存じます。

ところで、政権交代による新内閣の発足を始め、新型イン

フルエンザの流行、裁判員裁判制度や高速道路料金割引制度など様々な新制度のスタートなどを反映し、昨年の世相を表す漢字一文字に「新」が選ばれました。

本市におきましても、新たな取り組みとして、昨年10月、国に先駆けて事業仕分けを実施するなど、今後とも、お客さま

サービスの向上はもとより、無駄を省き、更なる効率経営を徹底するため、お客さまの目線に立った事務事業の見直しを積極的に行つてまいりたいと存じております。また、平成23年4月に予定されている上下水道事業統合におきましても、統合メリットを最大限發揮し、新しくできる組織が、貴組合の皆様にとりまして、より利便性の高いものとなるよう努めてまいる所存でございます。

また、昨年は、貴組合員皆様の御協力をいただく中、本市の水道メータ取替業務を新たにお引き受けいただきますとともに、夏季・秋季の2度、延べ137日間に亘る渴水におきまして、断水という最悪の事態を回避できましたこと、更には、お客様の健康への影響や漏水防止の観点から、本市が重点施策として取り組んでいる鉛製給水管取替事業につきましても、その解消に向け、積極的な御協力をいただいておりますこと、衷心より御礼申しあげます。

最後になりましたが、高松市上下水道工事業協同組合のまますますの御発展と、この一年が組合員の皆様にとりまして実り大きい年となりますことを御祈念申しあげまして、新年の挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

高松市都市整備部長 井上 貴義



平成22年の新春を迎えて、謹んで新年の御挨拶を申しあげます。

日頃は、中川理事長様を始め高松市上下水道工事業協同組合の皆様には、本市の上下水道の普及促進等に御尽力いただきとともに、市政各般にわたり格別の御理解と御協力を賜つておりますこと、厚く御礼申しあげる次第でございます。

本市の下水道事業につきましては、安全で快適な生活環境の確保、浸水の防除、更には河川や瀬戸内海などの公共用水域の水質を保全し、健全な水環境を守るという大きな役割を担つております。最も重要な生活基盤施設の一つとして、積極的に整備を推進しております。

このようなかつ、本市の下水道普及率(人口比)は、平成20年度末には57・7%となり、また、下水道処理区域内の接続率も89・6%に至っております。

これも、ひとえに、中川理事長様を始め、組合員皆様方の、強い情熱と使命感の下、日々、技術力の研鑽とお客様サービスの向上に努められている賜物であり、深く敬ま

意と感謝の意を表する次第でございます。

しかしながら、全国の普及率72・7%と比べると依然低い水準にあり、未だ環境基準値を達成していない河川もあるなど、生活排水対策の更なる向上が求められています。

このようなことから、本市では、厳しい財政状況にありますものの、引き続き下水道整備計画の着実な推進に取り組んでまいりたいと存じております。

皆様方におかれましては、更なる御尽力を賜りますとともに、健全で円滑な事業運営とお客様サービスの向上に努めながら、より安全で信頼される下水道の構築に向け、一層の御理解と御協力をお願い申しあげる次第でございます。

結びに、高松市上下水道工事業協同組合の益々の御発展と組合員皆様方の御健勝と御活躍をお祈り申しあげまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

ごあいさつ

高松市上下水道工事業協同組合 顧問 三笠 輝彦



新年明けましておめでとうございます。

高松市上下水道工事業協同組合の皆様方におかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

日ごろから、皆様方には、上下水道に関する技術の向上や経営の改善などに積極的に取り組まれておりますこと、厚くお礼申し上げますとともに、深く敬意を表する次第でございます。

さて、昨年の日本経済は、平成20年末の世界同時

不況により、株価の低迷や雇用の不安など景気が大きく後退しております、今後、実態経済にどの程度影響を及ぼすのか、不安と警戒感が一層強まつております。

本市におきましても、いまだ景気回復傾向には至っていない中、業界を取り巻く環境も大変厳しい状

況ではあります、市民の皆様が日常生活を安心安全に営むためには、水環境を守ることが大変重要であり、渴水や地震等の災害時におけるライフラインの確保や、既存施設の老朽化などの諸課題が山積みするなか、新しい発想や技術力の向上・継承をもって、水の安定給水を初め上下水道のさらなる普及促進と維持管理に、積極的な活動を展開されることをお願い申し上げます。

結びに、高松市上下水道工事業協同組合のますますの御発展と組合員皆様方の御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げまして、新春の御挨拶とさせていただきます。

還暦を向えて

有限会社藤澤水道工業所

藤澤由晴

流で「さすがプロの集団！」と感じさせられる素晴らしい映画であった。

今年還暦を向え、人生六十年のひと区切りを向えました。六月には、高校時代の部活の仲間夫婦五組

との当時の恩師と仲間一人の十二人で、兵庫県湯村温泉へ行つてまいりました。

夫婦で旅行など久し振りのことと、大変いい思い出になりました。思いおこせば四十五年前、剣道を通じて知り合った仲間が兄弟のように、卒業後も変わりなく付き合い、それぞれの分野で活躍しています。

来年には、四人が第一線を引きますが、それぞれ第二の人生を計画中のことです。

恩師とも、兄のように慕い、人生の岐路では的確なアドバイスを頂き、年に四回ほど皆で恩師を訪ね交渉を深めています。長い人生のうちの三年間共に過ごしあげたのに。人との出会い、大切さを思う今日この頃です。

マイケルジャクソンの映画を観て

後藤設備工業株式会社

代表取締役社長 阿部 干城

先日私は映画1000円の日に家族に誘われてマイケルジャクソンのTHIS IS ITという映画を観に行つた。

私は音楽的にはあまり興味がなく、ただのライブ映画だと思って何となく付いていったが、マイケルが一流のプロであることを感じさせられた映画であつた。意外にもこれほど安いと感じた映画はなかつた！感動したのはマイケルだけでなく、スタッフも一

マイケルはスタッフに細かいことは言わなくとも「イメージの指示」をし、スタッフもその指示にすぐ対応していった。

お互いプロ同士、立場や年齢を超えて、それぞれがいいショーアップするため遠慮なく自分の想いをぶつけ合っている。しかも意見をぶつけながらもジョークもあり笑いを入れつつ進めている。マイケルも強情になるわけでもなく素直に受け止めて、そして、皆が一緒になつていいモノを作ろうとしている。

おまけに言葉のやり取りのたびに「ありがとう！」と感謝の言葉も述べている！我々もこういうプロの集団でありたい。また、私も社員を指示する中にも「ありがとうございます！」が言えるようになりたいと感じた映画であった。

建設から水道業に転じて

株式会社エス・ケイ・ワイ井上
代表取締役社長 井上 和典

私が水にかかわる仕事を始めて16年がたちます。この仕事に携わる以前は、建設会社に勤務し、建築施工の管理を行つていきました。そして建築の中の一部としてしか、水道業を見ていませんでした。しかし、この仕事に携わるようになり、この業種といふものが、大変幅広く、大切な資源である水にかかわりながら、暮らしや社会に直結したものであると、思うようになつてしまつました。又、組合を通じ、いろいろな方々と意見を交わすようになり、新しい発見や、考えが出てくるようになりました。

ここ数年景気が低迷する中、私の考えの中で、水に携わる知識、経験が、いろいろな分野に活用出来るのではないか、そして、一般的のエンドユーザー様とお付き合いさせていただける、自立した水道業を目指していくれば、新しい仕事の仕組みが、見出せるのではないかといろいろ考へるようになりました。

今後、水道業の立場から、いろいろなものを計画、立案し、提案していくよう、日々勉強して参りたいと思つております。

地球の間借り人

株式会社広瀬住宅総合サービス

広瀬 英行

ある朝目が覚めて、おや、この身に覚えのない足の痛みはいつたいなんだろう？いくら考えても思い当たるふしがないので病院へ…そこで言い渡されたのが「通風ですね」という診断結果。

「アルコールは控えめにして毎日水を2リットル以上とつてくださいね」と言い渡されではや十数年。それから毎日朝目覚めに一杯、そして夜寝る前に一杯。少し大きめのコップで水を頂くことが、すっかり習慣になつてしましました。

同じ頂くなら少しでもおいしい水、また健康によい水であつたらということは私だけでなく誰もが願つてることだと思います。その為に私たちができることは、私たちは人間といえど、地球という器の間借り人であり、他の生物とも共生しています。食物連鎖の終着駅であるわたしたちは、せめて彼らにそして、地球にとつてよい水を返してあげるということを、いつも心のどこかに留めておきたいと思います。すべては自分たちの子や孫たちのために。

協力会員紹介

Cooperation member introduction

水だより

株式会社タブチ 広島支店

荒木 信行



平素は組合員の皆様には格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

弊社は昭和16年に給水栓、継手の製造メーカーとして創業して以来、不断水分岐工法を可能にしたサドル分水栓やS.P.ジョイント、エラスジョイント等の商品を開発し、「技術のタブチ」として時代の変化に対応した商品提案を行ってきました。近年では洗濯機用水栓コンセント「フラット」、給水給湯用樹脂管配管システム「アグナ」、樹脂管用ワンタッチ継手「アレスフィット」等、新しい分野を開拓し、大きな柱に成長しています。また、鋼管と樹脂管の特徴を兼ね備えたアルミ三層管「ドライフレックス」は給水給湯からエコキューの配管、その他、幅広い用途が期待できる商品へと成長しています。

変化、変革が求められる昨今、高品質、そして安心・安全なモノをお届けするメーカーという使命を果たすとともに、単にモノだけではない快適さをデザインし、皆様に提案することが企業としての課題であると考えています。「安心でおいしい水」を皆様にお届けする、そのためのソフト技術をコーディネイトすること。この使命ともいえる課題をタブチは日々追求しています。

今後とも皆様方のより一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い致します。

素敵な創造へ・未来へ

株式会社日邦バルブ 広島営業所

佐藤 元紀



顧客満足

タカラ通商株式会社

多田 公信



平素は皆様方には格別のご愛顧を賜ります。

日邦バルブは明治16年に製糸用バルブ・カランの製造を生業として創業され、以来一貫してバルブとその周辺機器の生産に従事し、伝統に培われた優れた技術の蓄積と時代に応じた新しい技術の構築を行なながら、昭和40年代より今日まで水道給水装置用バルブの専門メーカーとして、全国各地の近代水道の発展に貢献してまいりました。

今日ではライフスタイルの変化に対応した水質の向上・安全性の向上や、中高層住宅への直結増圧給水など高度化に向つており、当社は時代のニーズを先取りする先進開発型企業として、さらに次代に向かつて挑戦し続けております。

当社は青銅・ダクタイル鋳鉄・ステンレス鋳鋼の铸造から加工・組立までの一貫した生産体制のもと、生産部門・販売拠点・物流拠点のネットワーク化により多品種少量生産体制の確立と即納体制を実施しています。

また「水に感謝し、地球環境に感謝する」という理念の基に平成16年にISO14001の認証を取得し、一方社員が安心して働ける職場を確保する為に、平成21年にJISHA方式適格労働安全衛生マネジメントシステムを認証取得しております。

大切な水を配る給水システムの発展に私達が参加していることを誇りとし、さらに流体制御のバルブメーカーへと成長発展していくことを目指し、ゆくことを目指します。

時代の流れをしなやかに感じとる

目標に向かつてダイナミックに動く

今後とも日邦バルブをどうぞ宜しくお願い致します。

今後とも組合員の皆様方のご愛顧のほど、宜しくお願い申上げます。

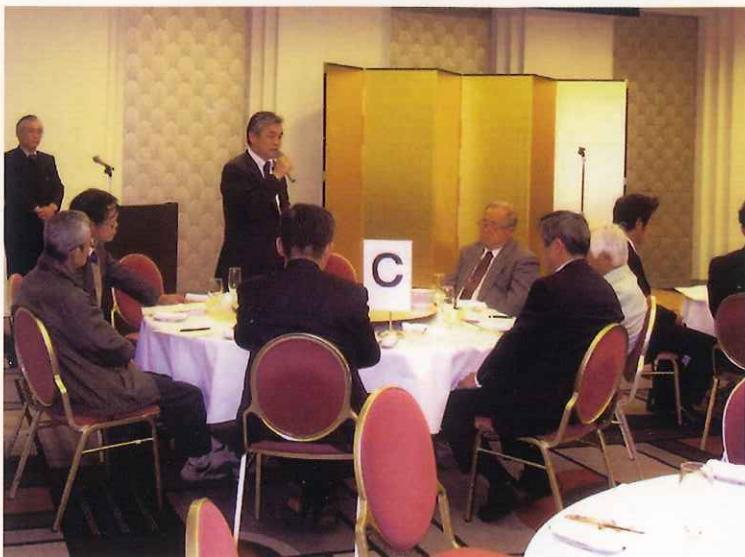
第36回四国管工事組合連絡協議会
8月11日・高知市



ポリエチレン管講習会
10月7日



平成21年度臨時総会
12月10日



高松市水道局御殿浄水場
12月5日



明けましておめでとうございます。

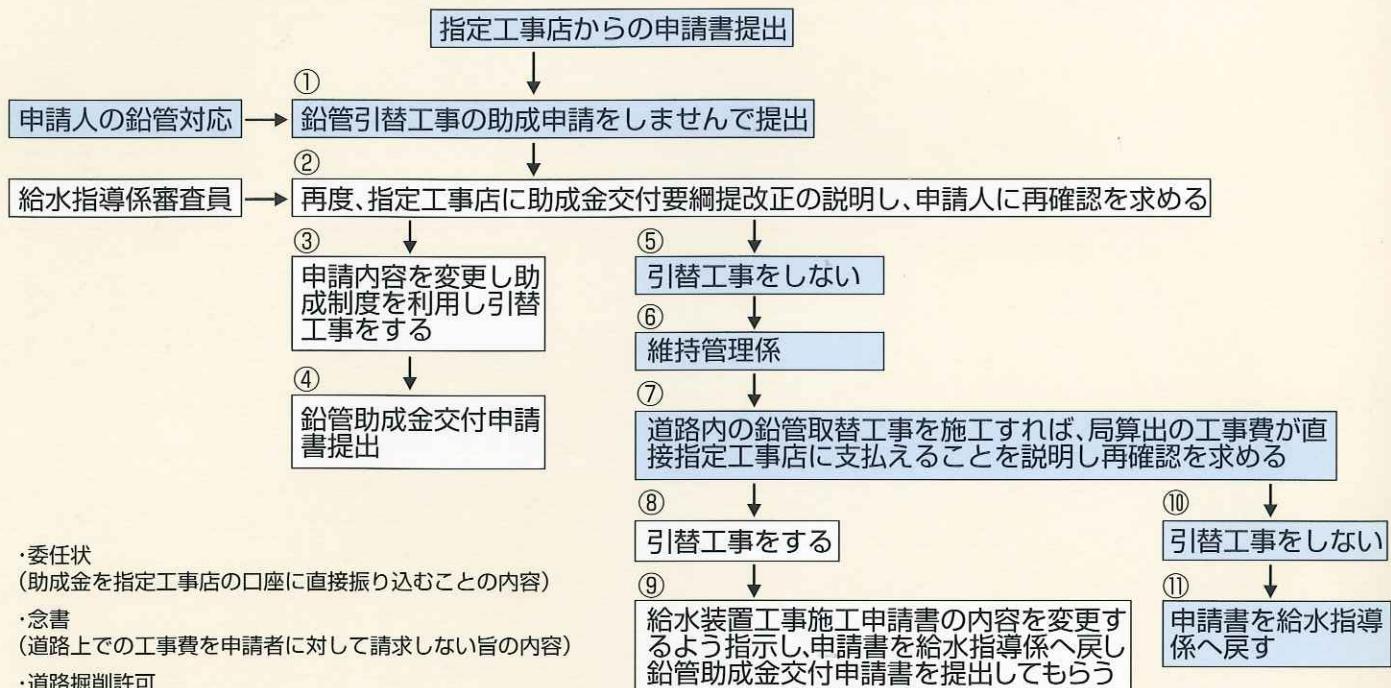
年明け始めですが、ここ何年も不景気が続いておりますが、組合員の皆様におかれましては、御苦労されていると思います。

私も亡き父親の会社に入社して42年余りになりますが、会社も平成21年3月で50周年を過ぎました。その歩みの中で、水明会に入会させていただき、先輩の方々、また同業者の方々とお付き合いさせていただき、懇親を深め私自身も年月を重ねるごとに成長させて頂き、有難うございました。

また、組合組織も世代交代に向けて頑張っているようすが見えて心強く感じております。

終わりになりますが、水明会、組合員の皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、これからも宜しくお願ひ致します。

給水装置工事施工申請書提出からの鉛管対策対応



平成21年度高松市上下水道工事業協同組合・会議

第三回理事会

開催日時/平成21年7月28日(火)11時～
開催場所/組合事務所 2階会議室
出席役員/17名
議案/(1)香川県管工事業協同組合連合会の全管連加入について
(2)第36回四国管工事組合連絡協議会について
(3)報告事項・委員会報告・その他

第五回理事会

開催日時/平成21年11月6日(月)17時～
開催場所/組合事務所 2階会議室
出席役員/16名
議案/(1)平成21年度臨時総会について
(2)平成21年度研修旅行について
(3)平成22年度メータ取替工事について
(4)報告事項・委員会報告・その他

第四回理事会

開催日時/平成21年9月18日(火)11時～
開催場所/組合事務所 2階会議室
出席役員/16名
議案/(1)水道局との協議会について
(2)水道配水用ポリエチレン管施工講習会について
(3)報告事項・委員会報告・その他

第六回理事会

開催日時/平成21年11月26日(木)11時30分～
開催場所/組合事務所 2階会議室
出席役員/15名
議案/(1)平成21年度臨時総会について
(2)報告事項・委員会報告・その他

高松市上下水道工事業協同組合 災害・緊急 漏水事故修繕ネットワーク組織表

H22.1

